

## VI みどりのまち親愛(令和4年度事業報告)

### 1. 令和4年度事業報告の概要

新型コロナウイルスの感染予防、拡大防止を重点に置いた取り組みを行うとともに、利用者の余暇活動等のメニューを工夫し、利用者支援の充実を図った。

各種加算を最大限に活用し、利用率の改善と職員の適正配置を進め、安定した経営を目指した。年間を通して求人活動を行い、人材を確保に努めた。また、定期的にユニット間の異動を行い、効率的に業務を進めた。コロナ禍の対応としてオンライン研修を導入し、職員の育成に取り組んだ。

ユニットケアが目指す「一人ひとりの自分らしい暮らし」に向けた支援を踏まえつつ、状態から必要とする介護が適切に行えるよう環境や取り組み内容を見直した。「24Hシート」の活用を通してユニット内の情報共有を進めた。

嘱託医が交替したため、各部署の連携を図り、利用者の健康管理に努めた。また、看取りの取り組みに向けて職員研修の準備を進めた。

一定年数を経過した機器の修理、部品の確保を行うとともに、ICT化に向け準備を進めた。

- (1) 介護老人福祉施設 入所する要介護者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う。
- (2) 地域密着型通所介護 利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行う。
- (3) 短期入所生活介護 利用者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、利用者に短期間入所してもらい、入浴、排泄、食事などの介護や日常生活上の世話を行う。

### 2. 令和4年度取り組み

#### (1) 利用者支援

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア 嘱託医の変更</b> 嘱託医の変更に伴う業務引き継ぎを行い、往診体制の見直しを行う。併せて、オンコール体制も一体とした体制の整備を行う。	ひかりクリニックと嘱託医契約を締結し、嘱託医による往診体制と24時間365日の相談体制を整備した。
<b>イ 車いすの購入</b> 利用者の状態の変化に応じ、適切な姿勢保持のため車いすの変更を行う。	入居者の体格にあったリクライニング式の車いすを購入した。
<b>ウ 虐待防止・権利擁護</b> (ア) 虐待防止・権利擁護に関する研修の受講、内部研修を実施し、職員一人ひとりの意識の向上を図るとともに、支援の質を高める。 (イ) 新規採用時に虐待防止・身体拘束等の適正化の研修を実施する。	オンライン研修にて虐待防止・権利擁護の講義を受講した。身体拘束廃止・虐待防止委員会にて主任以上の職員が虐待防止体制目標管理シートを作成し、チェック項目をもとに取り組みを実施した。

## (2) 人材育成

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア 外部研修・内部研修</b> 一部オンラインによる研修を導入する。 (ア) キャリアパス制度に則し、職務に応じた研修受講を進める。(認知症基礎研修を含む) (イ) 内部研修については別に日程を設定し実施する。 (ウ) ケアマネ更新研修 (エ) ユニットリーダー研修 (オ) 喀痰吸引研修	ジョブメドレーアカデミーの動画研修サービスを導入。 (ア) 経験年数に応じたプログラムに沿って講義を受講した。 (イ) 集合研修を中止し、資料配布に留めた。 (ウ) ケアマネージャー1名受講 (エ) ユニットリーダー1名受講 (オ) 職員2名受講
<b>イ 資格取得についての取り組み</b> 介護福祉士資格取得を推進するため、実務者研修受講者に対し、介護人材確保促進事業等の補助金の活用により、受講料の補助を行う。	同事業を活用し、実務者研修を受講した職員1名が、介護福祉士試験に合格した。

## (3) 施設設備管理

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア ナースコール、PHS 修理、スマートフォンの導入検討</b> ナースコール、PHS は製造中止のため、修理及び予備部品の購入を進める。機器の交換とICT化に向けスマートフォン等の導入を検討する。	ナースコールとナースコール対応 PHS は生産中止のため、修理と予備部品の購入を進めた。 外出用携帯電話をスマートフォンに入れ替えた。
<b>イ 防犯カメラの設置</b> 事故防止等の対応に向けユニット内リビングに設置を検討。	事故防止に向けては、防犯カメラ、見守りセンサーの導入について検討を行っている(継続中)。
<b>ウ デイサービス設備補修工事</b> (ア) 脱衣室内装補修工事 (イ) 手すり取り付け工事	浴室脱衣室の排水不良は深刻であったため実施したが、内装補修と手すり取り付けはコロナ禍のため業者との日程調整がつかず未実施である。

## (4) 危機管理

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア 消防計画に基づく避難訓練の実施</b> 年2回の避難訓練を実施し、1回は夜間想定訓練とし、1回は消防署の立会い訓練とする。	消防計画に基づき年間2回の訓練を実施した。 第1回:7月7日(日中想定) 消防署職員立会い 第2回:2月22日(夜間想定)
<b>イ 防災に向けての整備</b> (ア) 防災用品の購入 (イ) 業務継続計画の策定 (ウ) 地域との連携	(ア) 新型コロナウイルス対応の衛生用品等の購入に切り替え対応した。 (イ) 令和5年度業務改善委員会分科会で策定予定。 (ウ) コロナ禍のため自治会との会議は中止となった。

<p><b>ウ 新型コロナウイルスへの 対応(感染症対策)</b></p> <p>(ア) 衛生用品等の購入  (イ) PCR検査の実施  (ウ) ワクチンの接種  (エ) 委員会開催、指針の整備、研修・訓練の実施  (オ) 業務継続計画の策定</p>	<p>コロナウイルス対策委員会を年間 10 回開催した。  地域や施設内の感染状況に合わせ対応を協議し実施した。  感染症業務継続計画は、法人の業務改善委員会第 1 分科会にて検討し策定した。</p>
<p><b>エ 安全運転管理</b></p> <p>(ア) 車両点検、運行表の記入、安全運転を励行する。  (イ) 事業所内での運転者の酒気帯びの有無の確認を徹底する。(道交法改正に伴う)</p>	<p>酒気帯び有無の確認のため、新たにチェック表の記入を行い複数での確認を行った。また、デイサービス送迎運転手は、検知器による検査を実施した。</p>

(5) その他

<p>◆具体的な取り組み内容  取り組み方法・手段</p>	<p>実績</p>
<p><b>ア 人材確保</b></p> <p>年間を通し人材確保のための方策を講じる。(説明会への参加、養成校での案内、求人広告、ネット求人、派遣職員の利用等)</p>	<p>法人の採用活動に加え、県社協主催の介護の魅力 PR 隊に職員を派遣した。また、初任者研修実施校の受講者向けリモート説明会に定期的に出席した。</p>
<p><b>イ 園庭整備</b></p> <p>(ア) シルバー人材センターの活用  (イ) ベンチ・芝生、植栽等購入  (ウ) 用具の整備</p>	<p>シルバー人材センターと請負契約を結び配置された担当者と事務員、運転手を中心となり園庭の植栽の整備を進めた。</p>
<p><b>ウ 地域社会との共生</b></p> <p>(ア) 地域貢献を念頭に地域との連携を図ることで福祉拠点としての役割を果たす。  (イ) 実習生、ボランティアを受け入れることで、介護事業への理解を深めてもらうとともに、後進の育成に努める。</p>	<p>(ア) 地域包括センターみなみが開催する地域ケア会議に相談員が出席し、情報交換を行った。  (イ) 6 月から 7 月にかけて 1 名、1 月から 2 月にかけて 2 名の実習生の受け入れを行った。</p>
<p><b>エ 制服の支給停止</b></p> <p>デイサービス、洗濯業務を除く各部署の制服を廃止する。</p>	<p>デイサービス、洗濯業務、運転手のみ制服を継続し、他部署は廃止した。服装が大きく乱れることはなく経過している。</p>

■ みどりのまち親愛（令和4年度事業報告 資料）

令和5年3月31日現在

1 利用者状況

(1) 要介護度(名)

要介護度			
	男	女	計
5	1	18	19
4	9	31	40
3	10	21	31
合計	20	70	90

平均介護度=3.9

(2) 年齢構成(名)

区分 種別	性別	65歳以上～70歳未満	70歳以上～75歳未満	75歳以上～80歳未満	80歳以上～85歳未満	85歳以上～90歳未満	90歳以上	平均(歳)
		(特養)	男	0	3	3	5	
	女	0	2	8	15	21	24	87.2
	計	0	5	11	20	25	29	86.5

(3) 通院・入院状況(名)

区分	科目	精神科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	婦人科	歯科	その他	計
	通院者		23	44	3	12	2	16	53	0	0	

その他の内訳 脳神経外科 34 形成外科 4 神経内科 9 泌尿器科 16 救急 20 その他 5

ア 往診の状況

	ひかりクリニック	ひかり(皮膚科)	健友会(歯科)	つばさ診療所(眼科)	その他
受診者	1171	5	1359	18	0

イ 入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	2	5	4	6	6	5	6	5	7	9	6	8	69	5.8
延入院日数	3	77	81	136	129	78	51	93	79	109	108	143	1087	90.6

※入院者数は昨年より13名増え、延べ入院日数は254日増加した。

## 2 事業所状況

### (1)各事業の実施状況

#### 【特別養護老人ホーム】 定員 90 名

月	入居者数	退居者数	月末在籍者数	延べ利用 人数	稼働率(%)
4月	2	1	88	2,621	97.1
5月	1	1	88	2,672	95.8
6月	2	0	90	2,606	96.5
7月	0	2	88	2,637	94.5
8月	2	1	89	2,639	94.6
9月	1	1	89	2,619	97
10月	2	2	89	2,667	95.6
11月	2	5	86	2,551	94.6
12月	2	4	84	2,587	92.7
1月	4	2	86	2,514	90.1
2月	3	1	88	2,312	91.7
3月	2	0	90	2,640	94.6
合計	23	20		31,065	
平均			87.9		94.6

※昨年度より延べ利用者が 232 名減少し、稼働率が 0.6%下がった。

#### 【短期入所生活介護事業】 定員 10 名

月	要支援・要介護度							延べ 利用人数	稼働率 (%)
	支1	支2	1	2	3	4	5		
4月	0	0	32	31	133	64	17	277	92.3
5月	0	0	15	40	122	78	21	276	89
6月	0	0	15	48	77	63	29	232	77.3
7月	0	0	8	23	92	90	14	227	73.2
8月	0	0	24	48	77	83	39	271	87.4
9月	0	0	20	52	63	96	43	274	91.3
10月	0	0	14	55	69	102	38	278	89.7
11月	0	0	15	46	89	97	10	257	85.7
12月	0	0	24	59	116	81	4	284	91.6
1月	0	5	26	47	94	87	7	266	85.8
2月	0	0	28	42	92	80	8	250	89.3
3月	0	0	23	59	76	92	4	254	81.9
合計	0	5	244	550	1100	1013	234	3,146	
平均									86.5

※昨年度より延べ利用者数が 84 名増加し、稼働率が 2.6%上がった。

【地域密着型通所介護事業】 定員 15名

月	事業 対象	要支援・要介護度							障 6	延べ利用 人数	稼働率 (%)
		支1	支2	1	2	3	4	5			
4月	3	4	0	113	56	88	27	21	0	312	80
5月	4	4	0	106	42	93	30	26	0	305	78.2
6月	4	2	0	108	52	73	48	27	0	314	80.5
7月	3	0	0	85	53	65	25	20	0	251	64.4
8月	4	0	0	72	45	47	20	25	0	213	52.6
9月	3	4	0	110	66	64	19	40	0	306	78.5
10月	4	5	0	122	65	59	12	35	0	302	77.4
11月	4	3	0	115	54	72	0	35	4	287	73.5
12月	4	2	0	124	41	82	0	37	3	293	75.1
1月	4	0	0	116	39	61	6	27	4	257	71.3
2月	3	0	0	115	49	57	6	27	2	259	71.9
3月	5	3	0	111	67	67	11	27	9	300	74
合計	45	27	0	1297	629	828	204	347	22	3,399	
平均											73.1

※延べ利用者数は昨年度より488名減少し、稼働率は10.5%下がった。

年間稼働日数 310日

平均利用者数 10.9名/日 (昨年度 12.5名/日)

(2) ボランティアの受け入れ状況

受け入れ	延べ人数(名)	受入事業	延べ人数(名)
余暇・趣味	13	その他(傾聴)	0
行事活動(外出引率等)	0		
環境整備(掃除・洗濯等)	0	合計	13

(3) 実習生・研修生の受け入れ

区分	実習校等(か所)	人数(名)	延べ日数(日)
実習生	2	3	64
研修生	0	0	0

※新型コロナウイルス感染状況を見ながら、ボランティア及び学生の実習を受け入れた。